



- ①廃棄予定の有機物を投入する（分別不要）
- ②熱源を加熱する（250°前後）※熱源は投入物でも可
- ③酸素を基に活性酸素（ $\cdot\text{OH}$ ）を炉内へ供給する。
- ④活性酸素を用いた原子結合分解が行われ、有機物が分解される。
- ⑤分解された残渣（セラミック）は新たな熱源となる。